

マーケットレポート

日銀が政策金利の追加利上げを決定

◆会合の概要

日銀は、9 月 17 日～18 日に開催された金融政策決定会合において、政策金利を 0.25 ポイント引き上げ、1.25%程度とすることを政策委員の賛成多数で決定しました。6 月会合で 1.00%程度へ引き上げ、7 月会合では据え置いていたことから、今回の利上げは 3 カ月ぶりとなります。24 年 3 月のマイナス金利解除以降では最短の間隔となりました。

日銀は、原油高や円安基調に加え、AI 関連需要の拡大の影響から中長期の予想物価上昇率が上昇する中、基調的な物価上昇率が 2%の「物価安定の目標」を超えて上振れるリスクがあるとの認識を示しました。こうした経済・物価動向やリスク要因、金融環境を踏まえ、金融緩和の度合いを調整することが適切と判断しました。決定には、政策委員 9 人のうち 7 人が賛成し、2 人が反対しました。

決定会合後の記者会見で植田総裁は、物価の上振れリスクへの警戒感を示すとともに、今後の利上げペースについては具体的な基準には言及せず、毎回の決定会合で適切に判断していく考えを示しました。

◆市場の反応とマーケット情報

今回の 0.25 ポイントの利上げは概ね市場予想通りでした。一方、政策委員 9 人のうち 2 人が利上げに反対したことなどから、今後の急速な利上げへの警戒感がやや後退しました。こうした中、株式市場では、前日の米半導体株高や円安を背景に日経平均株価が 65,018.95 円(前日比+882.70 円、+1.38%)と上昇した一方、TOPIX が 4,091.14 ポイント(前日比▲3.05 ポイント、▲0.07%)と小幅に下落して取引を終えました。一方で、債券市場では買いが優勢となり、10 年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。米ドル/円は、ドル買い・円売りが優勢となりましたが、日銀による「レートチェック」が実施されたこともあり、政府による円買い介入への警戒感が高まり、円の下値は限定的となりました。

		9 月 17 日	9 月 18 日	前日比	騰落率
株価指数	日経平均株価 (円)	64,136.25	65,018.95	+882.70	+1.38%
	TOPIX	4,094.19	4,091.14	▲3.05	▲0.07%
金利	10 年国債利回り (%)	2.999	2.989	▲0.010	-
為替	米ドル/円	155.97	156.88	+0.91	+0.58%

(出所)Bloomberg のデータをもとにゆうちょアセットマネジメント株式会社作成。米ドル/円は NY 時間の終値。

◆今後の見通し

今後の日銀の金融政策運営については、賃金・物価動向や中東情勢、原油価格、為替相場の変動、これまでの利上げが家計や企業活動に与える影響などを見極めながら、追加利上げのタイミングやペースが判断されると見込まれます。株式市場は、今後の利上げペースへの警戒感や中東情勢の不透明感などを背景に、ボラティリティの高い展開が予想されますが、企業業績や日本企業の資本効率改善に向けた動きが株価を下支えすると見込みます。債券市場は、追加利上げの可能性や物価の上振れリスクが意識される中、国内金利は高い水準で推移すると見込みます。

以上

【ご留意事項】

- 当資料は、ゆうちょアセットマネジメント株式会社が投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申し込みの際は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクを伴います。）に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

- 当資料は、ゆうちょアセットマネジメント株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではなく、証券取引の勧誘を目的としたものでもありません。